

令和3年度 学校関係者評価書

学校名 北海道おといねっぴ美術工芸高等学校

組織名	学校評議員会
評 価 者	
学校評議員	
学校評議員	

1 学校教育目標

- 造形体験を重ね、創造力を育成する。
- 基礎基本を重視し、自ら学ぶ意欲を高める。
 - 個性を生かし、豊かな自己実現を目指す。
 - 自然に親しみ、情操を豊かにする。

2 本年度の重点目標

- (1) 基本的な生活習慣の確立と学習習慣の定着を目指す。
- (2) 確かな技術技能の定着をはかり、生徒一人ひとりの個性を生かした造形教育を推進する。
- (3) 学校生活・寄宿舎生活をとおして、豊かな心と社会性を育成する生徒指導を推進する。
- (4) 3年間を見通したキャリア教育を推進し、自己実現に向かい取り組む姿勢を身につけさせる。
- (5) 魅力ある教育活動の発展充実を目指し実践や研修を推進する。

※学校関係者評価基準 A=5:充分 B=4:適当 C=2:不十分 D=1:要検討

3 自己評価結果

分野・領域	評価項目	達成状況	取組の適切さ	改善の方策	自己評価結果内容の適切さ	取組の適切さ	改善に向けた取組の適切さ
教育目標	1 学校教育目標等について教職員の共通理解が図られている。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価の活用推進 ・職員評価制度の活用推進 ・職員研修の活用推進 ・スクールポリシー等の作成と確立 	A (5.0)	A (5.0)	A (5.0)
	2 学校教育目標の実現に向けた取組が行われている。	A	A				
関係者評価者の意見等	・コロナ禍の困難の中、教職員の努力で成果があげられていることに敬意を表します。						
学習指導	3 生徒の実態や学科の特色を活かした教育課程の編成に努めている。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の改善 ・授業改善の推進 ・学習意欲の醸成と学習習慣の確立 ・朝学習を活用した礎学力の定着 ・ICT機器の有効活用の検討 ・学力定着度合いの測定と学カケアの充実 	A (5.0)	A (5.0)	A (5.0)
	4 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに学習習慣の確立に努めている。	A	A				
	5 学習意欲を高め主体的に学ぶための教科指導の充実と、評価の工夫・改善に努めている。	A	A				
関係者評価者の意見等	・ICT教育は今後も拡大していき、さまざまな可能性があると思いますが、もしかしら思わぬマイナス面があるのではないかと、そんな気持ちもあります。						
生徒指導	6 基本的な生活習慣の定着と規範意識の醸成を図り、生命と人間尊重の精神を育むように努めている。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣の確立 ・安全教育の推進 ・生徒理解の深化 ・教育相談の充実 ・子供理解支援ツールの有効活用 	A (5.0)	A (5.0)	A (5.0)
	7 自他の安全・安心を確保するための資質や能力を育てている。	A	A				
	8 一人ひとりの生徒を大切に、生徒理解に基づく指導の充実を図っている。	A	A				
関係者評価者の意見等	・全寮制という環境は、生徒の人格形成に資するものと思います。一方、人間関係がこじれた場合は、きわめて厄介な条件でもありましょう。引き続きのご尽力をお願いいたします。						
いじめへの対策	9 教職員、寮、家庭との連携を図り、未然防止・早期発見に向けた観察やアンケート、教育相談を推進している。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒観察、理解の推進 ・いじめ対応の組織的取組 ・寮との連携 	A (4.8)	A (4.5)	A (4.8)
関係者評価者の意見等	・組織的な取組として、信頼関係によるセーフティーネットから外れた生徒であってもフォローできる明確なシステムが望まれる。						
学校行事・課外活動	10 学校行事の検討を通して活発な生徒会活動の推進と生徒の精神的成長を目指している。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・行事内容の改善充実 ・委員会活動の活性化 ・寮生会活動の活性化 ・リーダー研修の充実 	A (5.0)	A (4.8)	A (5.0)
	11 部活動の活発な活動を推進している。	A	A				
関係者評価者の意見等	・部活動は学校生活で大きな役割を担っていると思います。村当局との連携がますます重要だと感じています。教職員の負担軽減という点でも。						

進路指導	12 自己を理解し進路について自ら考え積極的に行動できる生徒を育てる進路指導に努めている。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 計画的進路指導の改善,推進 進路情報の収集 進路開拓の推進 情報提供の工夫と進路意識の醸成 インターンシップの充実 異校種・産学連携の推進 進路の手引き、キャリアパスの活用の推進 ICT技術を活用した進路相談体制の推進 	A	A	A
	13 地域連携を推進し、体験的、実践的な学習を通して望ましい勤労観、職業観を育成している。	A	A				
	14 生徒が主体的に進路選択ができるように情報収集・発信に努め、保護者・生徒・教師の相互理解を図っている。	A	A				
関係者評 価者の 意見等	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップなどでは、北大研究林でまだまだ支援ができます。野外作業のみならず、コンピュータを活用した森林管理など室内での仕事もあります。ご活用下さい。 						
健康安全 指 導	15 健康保持への意識を高め、疾病予防、健康増進への態度を育てている。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練の工夫改善 安全教育の推進 危機管理マニュアルの見直し 感染症対策の一層の徹底 教育相談後のフォローアップ体制の構築 関係機関との連携 	A	A	A
	16 生徒の生命安全を第一に考えた防災意識の高揚に努めている。	A	A				
	17 生徒のメンタルケアに努め、安定した学校生活を目指している。	A	A				
関係者評 価者の 意見等	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍という大人にとっても不安や動揺を感じる事態です。生徒に対しては、短期のみならず長期的視点も必要でしょう。マイナスを克服する前向きな精神が得られることはいいのですが。 寮にて生徒の生活全般を預かる御校において危機管理が重要。食料備蓄の課題は検討を願いたい。 						
研 修	18 校内研修を推進し、生徒の実態を踏まえた指導に係る研修・研究を行っている。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 実践的な校内研修の充実 研修成果の還元 	A	A	A
関係者評 価者の 意見等	<ul style="list-style-type: none"> 研修は自己の確認向上に重要なものと思いますが、過剰になって疲労にならないようお願いします。 						
組織運営 保護者、 地域住民 等との連 携	19 共通意識を回り、協働体制の強化に努め、明るく活気のある職場づくりを推進している。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 校内組織間の情報共有化 互いに話しやすい職場環境づくり P T A活動の充実 H P等情報発信の工夫改善 地域・保護者との連携の充実 部活道指導等,業務の見直し 働き方改革のより一層の推進 	A	A	A
	20 P T A活動・同窓会活動の促進に努めている。	B	B				
	21 学校の教育方針や教育活動について積極的に発信し、本校の教育活動への理解と協力が得られるよう努めている。	A	A				
	22 ボランティア活動や各種行事へ積極的に参加し、地域や家庭の期待に応えている。	B	A				
	23 北海道アクションプランを意識して、働き方改革を推進している。	A	A				
関係者評 価者の 意見等	<ul style="list-style-type: none"> 生徒・卒業生が交流し、ここで学ぶこと、暮らすことの充実感を持てることには大きな意味があるでしょう。同窓会の充実はそのような場であると思います。今後の入学者につながることや、村の交流人口の増加にもなると思います。 昨年の10月に行われたボランティア活動体験では、ご多忙にも関わらず開催に向けてご協力をいただき心からありがとうございました。以前行われていたボランティアよりも、より良い内容の物にしていきますので、引き続きどうか宜しくお願い致します。 						

※自己評価 評価基準 A=5：充分である B=4：概ね充分である C=2：不十分である D=1：改善を要する

4 学校関係者評価におけるご意見等

<ul style="list-style-type: none"> 大学でもさまざまな活動・行事を縮小したりして対応しています。今後のコロナの状況はまったく読めませんが、生徒・学生が少しでも前向きになれるよう教育活動に機動性が必要だと痛感しています。 卒業制作を拝見させていただきましたが、私が在学していた時と比較して作品の技法やサイズ等が多様で個性が出ており、見ていて楽しさを感じました。また、私がいた頃とは違い、制作するにあたってコンセプトが重視されており、これは制作活動に関わらず人生の計画を立てる上でも重要な事だと思いました。技術はこれからでも磨いていける物なので、卒業制作で終わりではなく、皆さんのこれからが楽しみです。
--